

日農モスピランSL液剤

[アセタミプリド液剤]

農林水産省登録 第20642号

有効成分 アセタミプリド…18.0%

性状 青色澄明液体

安全性：劇物 危険物：4-3石-III（水溶性） 有効年限：5年 包装：250mℓ×40 RACコード：殺虫[4A]

特長

- ネオニコチノイド系の殺虫剤である。
- 浸達性に優れている。
- 液剤タイプのため計量調製が簡便である。
- 殺虫剤分類：4A

効果、薬害等に関する注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節する。
- てんさいに使用する場合、定植初期の幼苗に軽微な薬害を生じる場合があるので、使用濃度、および量を守って処理する。
- 蚕に対しては長期間毒性があるので、近くに桑園のある場合には絶対に桑葉にかからないようにする。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守る。
 - 1) 散布は散布機種の散布基準に従って実施する。
 - 2) 散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用する。
 - 3) 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行う。
- ばれいしょに対して希釈倍数1000倍で使用する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 医薬用外劇物。取扱いには十分注意する。誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
- 本剤の中毒に対しては、動物実験でℓ-メチオニン製剤、グリチルリチン製剤及びグルタチオン製剤の注射投与が有効であるとする報告もある。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 使用の際は防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼する。

水産動植物に対する注意事項

- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきる。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

適用内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数
かんきつ	アブラムシ類 ミカンハモグリガ コアオハナムグリ ケシキスイ類 アゲハ類 コナジラミ類 アザミウマ類 カイガラムシ類 ゴマダラカミキリ成虫 カメムシ類 ミカンバエ	2000～ 4000倍	200～ 700ℓ /10a	収穫14日前 まで	3回以内	散布	3回以内
	ゴマダラカミキリ	200～ 400倍	30～75ℓ /10a				
キウイフルーツ	キウイヒメヨコバイ	4000倍	200～ 700ℓ /10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	4回以内 (植付時の土壌混和 は1回以内、植付後 は3回以内)
びわ	アブラムシ類			収穫前日 まで			
ばれいしょ	テントウムシダマシ類 ナストビハムシ	2000～ 4000倍	100～ 300ℓ /10a	収穫7日前 まで	3回以内	散布	4回以内 (植付時の土壌混和 は1回以内、植付後 は3回以内)
		2000～ 6000倍	25ℓ/10a				
		1000倍	3.2ℓ/10a				
とうもろこし (子 実)	アブラムシ類	4000～ 6000倍	100～ 300ℓ /10a	収穫14日前 まで	3回以内	散布	3回以内
未成熟とうもろこし		64倍	3.2ℓ/10a	収穫前日 まで			
豆類 (種実、ただ し、だいず、あず き、いんげんまめを 除く)		4000倍					
だいず	アブラムシ類 カメムシ類 マメシンクイガ フタスジヒメハムシ	2000～ 4000倍	100～ 300ℓ /10a	収穫14日前 まで	3回以内	散布	3回以内
あずき	ノメイガ類	2000倍					
いんげんまめ	アブラムシ類 マメホソクチゾウムシ	2000～ 4000倍					
やまのいも 豆類 (未成熟、ただ し、えだまめ、さや いんげん、さやえん どうを除く)	アブラムシ類	4000倍		収穫7日前 まで	3回以内	散布	3回以内
やまのいも (むか ご)				収穫21日前 まで			

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数
はくさい	アブラムシ類	2000～4000倍	100～300ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	4回以内 (粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)
	コナガアオムシ	2000倍					
ブロッコリー	アブラムシ類	4000倍					
	コナガアオムシ	2000倍					
キャベツ	コナガアオムシ キスジノミハムシ			2000倍	収穫7日前まで		5回以内
	アブラムシ類	2000～4000倍					
だいこん	コナガアオムシ	2000倍		収穫14日前まで	1回		1回
はつかだいこん	アブラムシ類	4000倍		収穫前日まで	3回以内		3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、植付時の土壌混和及び定植当日までの株元散布は合計1回以内)
にんじん さやいんげん さやえんどう							
たまねぎ							
ねぎ	アザミウマ類	2000～3000倍	収穫7日前まで	2回以内	2回以内		
アスパラガス	アザミウマ類 カメムシ類	4000倍	収穫前日まで	2回以内	4回以内 (は種時または定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内)		
えだまめ	アブラムシ類 カメムシ類 マメシクイガ フタスジヒメハムシ		収穫7日前まで	3回以内			
かぼちゃ	アブラムシ類	2000～4000倍	60～150ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	3回以内(粒剤の定植時までの処理は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)	
麦類		4000～6000倍					
てんさい	ムギキモグリバエ	4000倍	100～300ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	3回以内(苗床灌注は1回以内)	
	アブラムシ類 テンサイトビハムシ ヨトウムシ カメノコハムシ						
	テンサイトビハムシ	200倍	ペーパーポット 1冊当り1ℓ (3ℓ/m ²)	定植前	1回	苗床灌注	

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アセタミプリドを含む農薬の総使用回数
茶	コミカンアブラムシ チャノホソガ ツマグロアオカスミカメ マダラカサハラハムシ	4000倍	200～ 400ℓ /10a	摘採7日前 まで	1回	散布	1回

製品写真



最新の登録内容はこちら

